

## 地域人材ネット

### 商店街の持つ様々な強みを生かした地域活性化

島田 憲一 (しまだ けんいち)  
秩父市商店連盟連合会



#### ○登録者情報

##### 所在地

埼玉県秩父市

##### 略歴

1995年 地域づくり団体自治大臣表彰  
2006年 経済産業大臣「がんばる商店街77選」に選定  
2011年 全国中央会会長表彰

## ○ 商店街の持つ様々な強みを生かした地域活性化

### 取組の内容

1987年に商店街の活性化について検討が行われ、消費者の生活行動が夜型に移行していることに着目し、地域の伝統的な祭りである「秩父夜祭」にヒントを得て、「ナイトバザール」が誕生したのです。天候に関わらず毎回開催し継続することで、地域に定着するとともに、全国の商店街との交流も生まれました。

1999年に発行されたプレミアム付共通商品券「和同開珎」は、日本初のコイン型商品券ということや、「和同開珎」という地域の文化遺産の活用で、全国の注目を集め話題となり、その後も定着化を目指し定期的に発行を行い、2002年10月1日から有効期限がなくなり、より一層使いやすくなったのです。

2006年からは、老人ホームや介護施設、山間過疎地域の方に、便利に楽しく買い物をしていただけるよう商店街ごと出張して商品を陳列・販売する「出張商店街楽楽屋(らくらくや)」を実施しています。

2011年からは、元気なお年寄りが困っているお年寄りや障害のある方、子育て中の方などを助ける仕組みとして「ボランティアバンクお助け隊」を結成し、相談内容に応じてボランティアを選別・派遣・対応しています。

### 実績

「ナイトバザール」は、偶数月の第3土曜日(2月除く)に大通りを歩行者天国にして実施しています。今までに265回開催しています。

「出張商店街楽楽屋(らくらくや)」は、週に3度出張し、高齢者の方々に非常に喜ばれています。また、このことがきっかけとなり、みやのかわ商店街で購入する商店・商店街のお得意先づくりに貢献しています。

「ボランティアバンクお助け隊」は、開始当初は月に約10件程度の派遣だったが、今では約2倍になっています。

### 工夫した点や苦労した点

「ナイトバザール」は、今まで継続して休止することなく実施しています。長く継続している秘訣は、商店街のイベントという一つの事柄を決めるだけでもいちいち了解を取り付けることが多いですが、人を信頼して責任を持たせ、分担して口を出さずにやらせてみる「おまかせ主義」だから長い期間継続できています。毎回違った企画を実行し、失敗しても批判せず、改善して次につなげようという気持ちで行動しています。また、【金が無ければ、汗をかくしかない。】という信念もありますが、行政と多くの店主との協働で乗り切ってきたと思います。

### ひとことPR

「やりたい人」が「やりたいこと」を「やる」ことが大切です。商店街の中のたとえ数人でも、やりたいといって企画したことについては、まずはやってみようという環境・精神です。「事業やイベントを、継続して実施・発展するためにはどうすれば良いのか」、「商店街が活性化するためには、どんなアイデアがこの地域には必要なのか」など、私の力がお役にたてればと思います。

## ○参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策	○	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
	6	観光振興・交流			

### 関連ホームページ

みやのかわ商店街振興組合	<a href="http://www.miyanakawa.com/">http://www.miyanakawa.com/</a>
秩父商工会議所	<a href="http://www.chichibu-cci.or.jp/">http://www.chichibu-cci.or.jp/</a>

戻る